

事務連絡  
令和4年6月10日

各都道府県下水道担当課長 殿  
各政令指定都市下水道担当課長 殿  
（上記、各地方整備局等経由）  
各市町村下水道担当課長 殿  
（上記、各都道府県経由）  
日本下水道事業団事業調整課長 殿

国土交通省水管理・国土保全局下水道部  
下水道企画課管理企画指導室 企画専門官

#### 下水道の管路施設に設置した逆流防止用ゲートの閉塞について

令和4年6月6日（月）、愛知県の流域下水道幹線管きょにおいて、河川水の逆流防止のための緊急対応用ゲートが突然閉塞したことにより、下水処理場への流下機能が停止し、汚水が管きょ内に滞留する事案が発生しました。

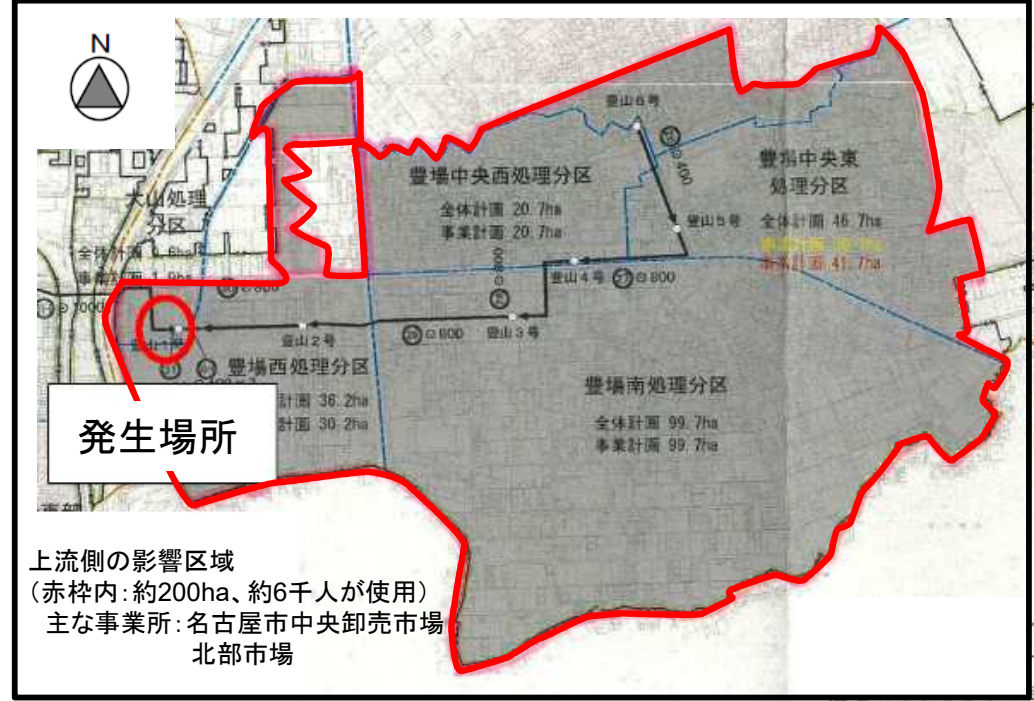
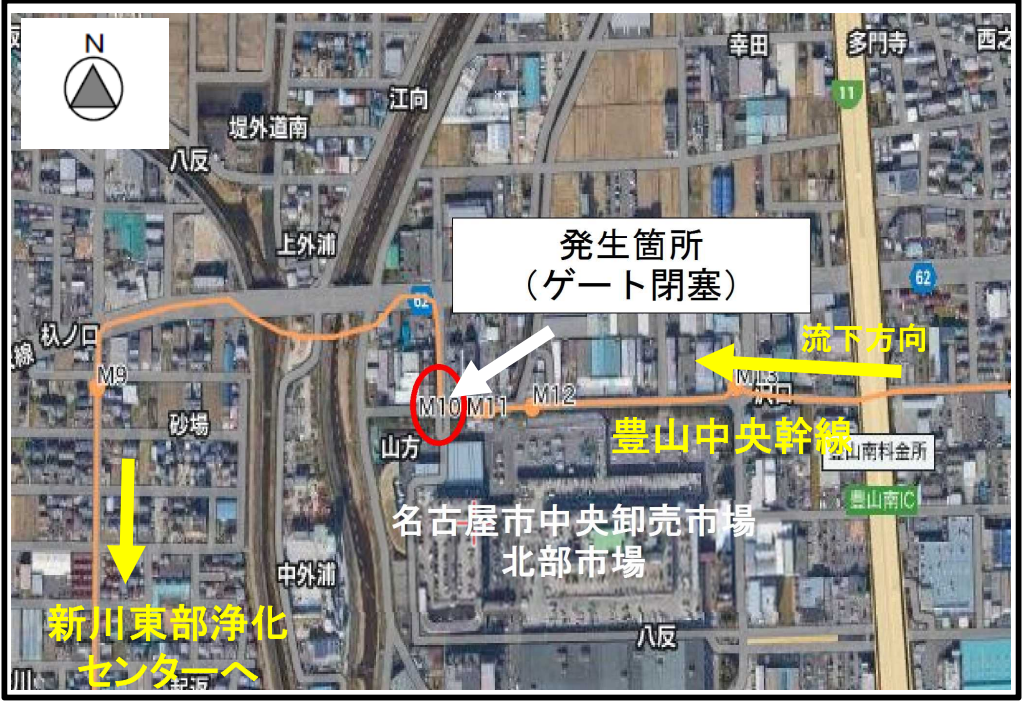
汚水の溢水を防ぐため、同日、愛知県から上流側の処理区域約6千人に対し、下水道の使用制限の要請がなされましたが、区域内住民等の節水協力やバキューム車（最大20台）による汲み上げ、潜水土による外れていたクラッチ操作、ゲートハンドル操作の実施により、7日（火）深夜から通水が可能となり、8日（水）午前、再度の閉塞のおそれがないことが確認されたため、対象区域における下水道の使用制限が解除されたところです。

各下水道管理者におかれましては、「下水道維持管理指針 実務編－2014年版－」（平成26年9月（公社）日本下水道協会）第11章第2節「I ゲート設備」等を参考に、同様の事案が発生しないよう必要な点検等実施していただきますようお願いいたします。

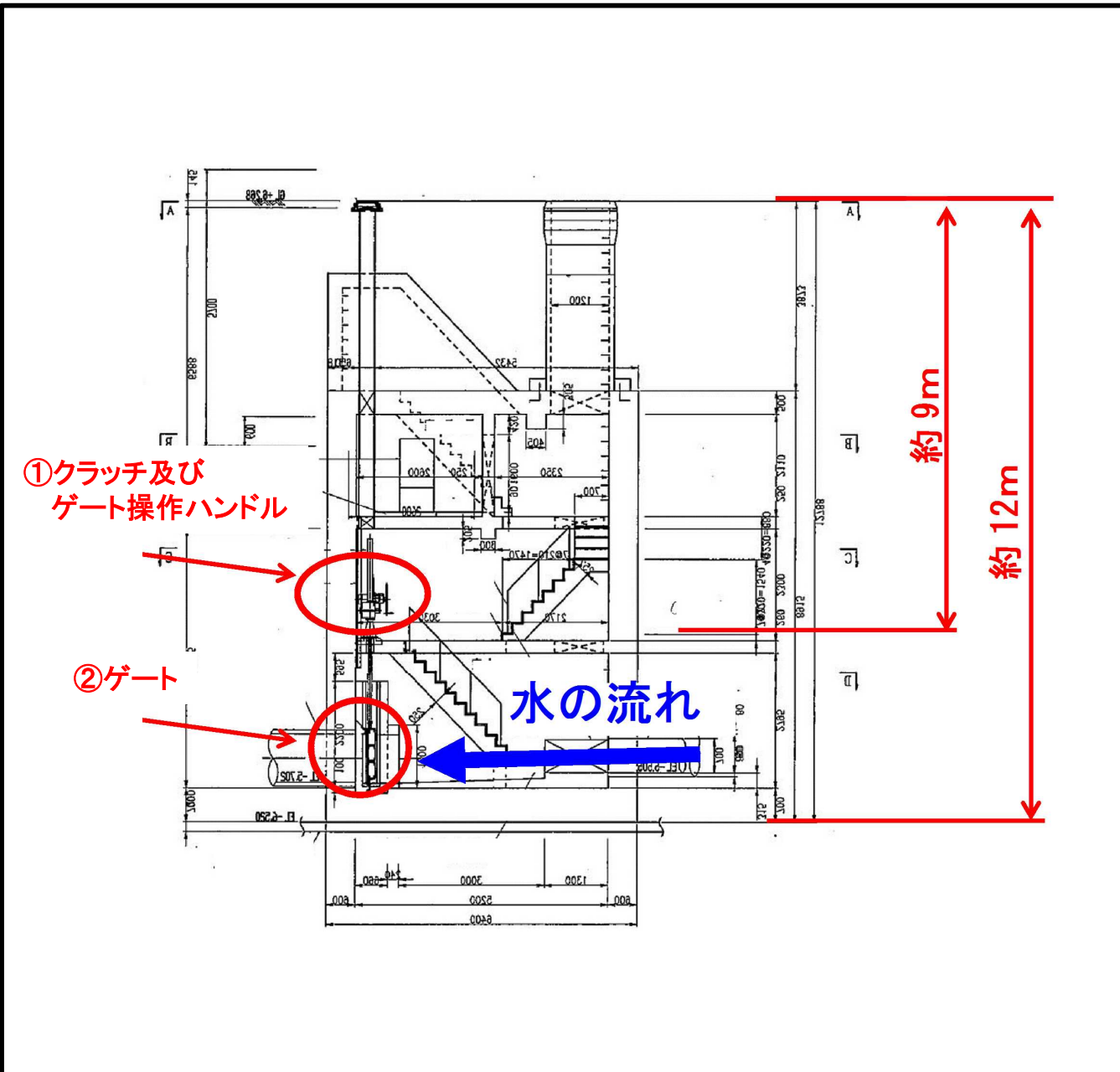
【愛知県における下水道に関する事案】

- 発生日 : 令和4年6月6日(月) 昼頃
- 発生場所 : 新川東部流域下水道 豊山中央幹線
- 発生状況 : 愛知県豊山町において、県管理の流域下水道の河川横断部に設置された逆流防止ゲートについて、不慮の閉塞が発生。  
ゲート操作室は、地上から約9mの地下に設置されており、閉塞による汚水水位の上昇によって浸水し、操作ができず、地上面への汚水溢水の恐れが発生。
- 応急対応 : 対象地区約6千人に対し節水協力依頼。  
バキュームカー(最大20台)により、汚水をくみ上げ、上昇した水位を下げるとともに、潜水土によるゲートハンドル操作により通水。
- 被害状況 : 汚水溢水の被害なし。
- 報道 : あり
- 事故原因 : 調査中

【位置図】



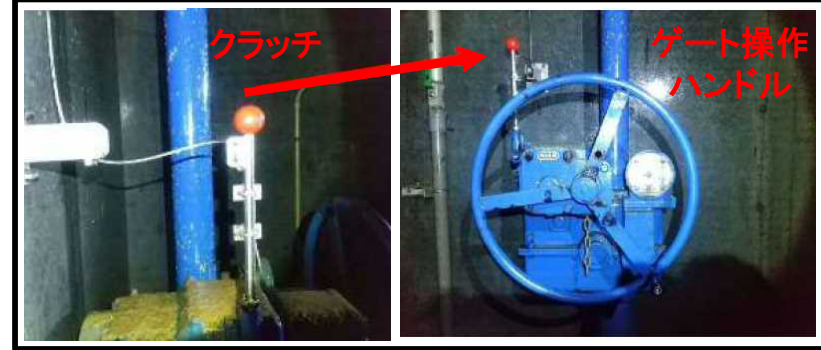
【状況図面】



【写真】

①クラッチ及びゲート操作ハンドル  
※水位が下がった後、撮影。

潜水士が入り確認したところ、クラッチが外れていたため、クラッチを入れてハンドルを回しゲートを若干開けた(ハンドルを回すことができた)。その後、汚水が流下し始めた。



②ゲート  
※水位が下がった後、撮影。



(写真提供：愛知県)